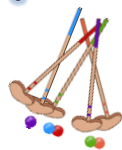


いきがい大学 東松山学園 27期校友会主催

# グラウンドゴルフ大会



実施報告記

平成30年5月27日

去る5月25日(金)に、いきがい27期校友会主催「グラウンドゴルフ大会」が開催されました。小出雅利校友会企画委員長以下、企画部の皆様の何ヶ月もの間の周到な準備の賜物と思えます。

この日は、参加者の晴れ男・晴れ女のお陰か、素晴らしい好天に恵まれ、絶好の「グラウンドゴルフ日和」でした。当日は、朝9時に東上線東松山駅東口に集合して、送迎バスで吉見町黒岩にある「フレンドシップ・ハイツよしみグラウンドゴルフ場」まで送ってもらいました。別途、自分の車で現地に集合した参加者を含めて、参加者は、総勢28人(男性18人、女性10人)とのことでした。



プレー開始は、午前10時頃からでした。なにしろ、グラウンドゴルフは、「生まれて初めて」という参加者が多くて、まず、ルールやマナーの説明が行われました。私も通常のゴルフやパークゴルフはやったことがありますが、グラウンドゴルフは初めてでした。プレーするグラウンドゴルフ場の大きさは、ほぼ野球場一面の大きさで、周りは、田植えされたばかりの水田や野菜畑の美しい緑に囲まれた砂一面のゴルフ場でした。そこに8ホールに分けられたスタート地点とゴール地点が点在し、

競技者は、木製のクラブ(長さ約1mほどの木棒)で、合成樹脂製の直径10cm弱ぐらいのボールをゴール地点に転がして入れる競技でした。スタート地点からゴール地点までの距離は15mから50mくらいとまちまちでした。

私は、この日の前日は、友人達と埼玉県飯能市の天覧山への山登りに行き、また、その前日は、秩父のゴルフ場での通常ゴルフという私にとっては3日連続の過重な運動の連続で、この日は朝から膝はガクガク、腰は痛いという最悪のコンディションでした。

しかし、何といたっても本物のゴルフをやったばかりなので、初めての「グラウンドゴルフ」といっても大したことはないだろうと高をくくって参加しました。

さて、午前10時過ぎに始まったグラウンドゴルフは、参加者28人が、1組4~5人ずつの6組に分かれて、8ホールを二回、廻りました。



始めてみると、各ホールともスタート地点からゴールまでの整地されていない砂地のコースのラインがなかなか読めず、各ホールでホールインするのに大変な苦勞でした。私は、全16ホールが終了した時点では、疲れ果て、くたくたでした。

プレーは、午前12時前ようやく終了し、すぐ近くにあるレストランで、表彰式と楽しい昼食・懇親会が行われました。私は、期待に反して(?)ブービー賞でした。午後2時頃、レストラン前で無事解散しました。



	優勝	2位	3位	ブービー賞
男性の部	端 清照 : 41	大木 勇 : 45	小和瀬七郎 : 49	松山 孝基 : 59
女性の部	畠山 郁子 : 50	岩崎喜美子 : 55	浅見 昭子 : 55	臼澤 一枝 : 61

小出雅利企画委員長以下、幹事の皆様、ありがとうございました。お陰様で大変楽しい1日を過ごすことが出来ました。心から感謝します。ここで1句

[ 記 : 松山 写真 : 横川 ]

## “じじばばは、クラブ抱えて、右往左往”

